



大阪うつぼロータリークラブ／大阪府西大阪治水事務所

東日本大震災追悼イベント

「語り部と先人から 水都大阪への伝言」

特別府民講座

目白山(ひよりやま)

閑上地区を見渡し、古くから地元の人々に心のふるさととして愛されている小高い丘のような山です。東日本大震災の大津波により標高6.05メートルあった山肌は3mに削られました。津波被害に耐えた象徴として閑上地区を見守っています。頂上には閑上湊神社・富主姫神社が建てられており、また、日本一低い山として認定されています。

■ 特設パネル展「大地震両川口津波記に込められた先人の教訓」

日時：平成31年3月1日(金)～11日(月)

■ 特別府民講座「語り部と先人から水都大阪への伝言」

日時：平成31年3月9日(土) 9:00～12:00

会場：津波・高潮ステーション

〈演者〉格井 直光 氏 (一般社団法人 フラム名取 代表者)

閑上地区 語り部の方々

長尾 武 氏 (歴史地震研究会会員 歴史地理学会会員)

参加無料

先着100名

講師

一般社団法人 フラム名取 代表者

格井 直光 氏

かくい なおみつ



東日本大震災において、名取市閑上地区にて被災し、早期より復興に尽力。また、人々への情報伝達・交換の場としての「閑上復興だより」を発行。その後、閑上震災を伝える会、名取交流センターと共に、「フラム名取」を誕生させ、「被災住民の自立とコミュニティ再生・形成、自治会設立に協力」「新しいまちづくりひと、まち、交流を促進し古里創りを推進」「名取市の復興へ向けた住民の行動を広く内外へ発信し、震災伝承する」ことを目的として活動されています。

講師

歴史地震研究会会員 歴史地理学会会員

長尾 武 氏

ながお たけし



関西、特に大阪地区の地震、津波を、歴史的史実より解析。出版(本、論文)、TV出演等、多数。史実に基づいた詳細な分析、施政者よりも一般市民の立場からの被害実態の評価そして各個人による防災について発表されています。

〈主催〉 大阪うつぼロータリークラブ、大阪府西大阪治水事務所

〈後援〉 日本ロータリー財団

お申し込み・お問い合わせについて

参加ご希望の方は **E-mail** にてご応募ください。

E-mail

office@osa-utsuborc.com

【件名】 特別府民講座 申込

【本文】 会社名・お名前(ふりがな)・性別・年齢・電話番号を入力して送信してください。

イベント内容

■ 特設パネル展「大地震両河口津波記に込められた先人の教訓」

日時：平成31年3月1日（金）～11日（月）

大阪うつぼロータリークラブから寄贈予定のパネル(10枚程度)の先行貸出しを受け、3月1日より、津波高潮ステーションにおいて、特別展として来館者に無料公開。

■ 東日本大震災追悼イベント「語り部と先人から水都大阪への伝言」 〈特別府民講座〉

日時：平成31年3月9日（土） 9:00～12:00

平成最後の3月11日を迎えるにあたり、東日本大震災の追悼イベントとして、府民の防災意識を高め、来るべき南海トラフ巨大地震の津波による大阪での犠牲者を限りなくゼロに近づけることを目的に、東日本大震災の語り部の体験談と安政南海地震の先人の伝言から、命を守る術を学んでいただくため、津波・高潮ステーションにおいて、特設パネル展と府民講座を同時開催します。

9:00 開場・受付(参加者には長尾氏より著書を寄贈)

9:30 挨拶、寄贈品贈呈(目録)

9:40 講演「活動状況」及び座談会「震災を乗り越える」 フラム名取(閑上地区語り部)

11:00 休憩

11:10 講演「水都大阪を襲った津波(仮称)」長尾氏

12:00 津波・高潮ステーション案内後散会

津波・高潮ステーション

〒550-0006 大阪市西区江之子島2-1-64

【TEL】06-6541-7799

【開館時間】10時から16時まで

【休館日】火曜日(祝・休日の場合は翌平日)、年末年始

大阪メトロ【中央線・千日前線】阿波座駅(8番・10番出口すぐ)

